



つながる つたえる のびる
高ヶ坂小学校

HP : <http://www.machida-tky.ed.jp/e-kougasaka/>

2023年12月25日
町田市立高ヶ坂小学校
校長 岩崎 直美
学校だより 2学期末号

「いつも心に花束を」

校長 岩崎 直美

22日(金)の午前中、子どもたちは「笑太夢マジック・パントマイム」の劇を鑑賞しました。これは東京都が主催する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の取り組みです。今年度は「マジックとパントマイム」で構成されたお芝居を鑑賞しました。劇団名は、「笑太夢」と書いて「ショータイム」と読みます。笑いと夢を一人一人に届ける太陽のような存在でありたいとの意味が込められているそうです。マジックとパントマイムをお芝居にしているのは、この劇団だけと伺いました。お芝居のタイトルは「いつも心に花束を」です。

当日は、午前9時から部(1年生、2年生、3年生)と、午前11時10分から部(4年生、5年生、6年生)の2部構成で行いました。子どもたちにできるだけ前で観てほしいという思いからです。

カラフルな布が次々に登場したり、その布から花が出てきたりして最初から子どもたちは舞台にくぎ付けでした。トランプのカードの絵柄が変化したり、金属の輪にもう一つの金属の輪が通ったりすると、子どもたちからは「えー」「おー」「なんでー」などの驚きの声や不思議がる声が聞こえてきました。さらに、人が入れ替わるマジックがあったり、壁を押したり押されたりするパントマイムがあったりして、あっという間の60分間でした。低学年の子どもたちも飽きることなく最後まで鑑賞することができました。

「人は誰でも心に花のたねをもっています。うれしい時や悲しい時、毎日いろいろなことがあるけれど、毎日水をあげて、あなたの花を あなただけの花を咲かせてください。」

このアナウンスでお芝居が終わりました。子どもたちの感想の一部を紹介します。

- ◎白いハトは本物だとわかってびっくりした。おとなしかったから違うと思った。
- ◎布や花がどんどん出てきてきれいだった。
- ◎パントマイムをやってみたくなった。YouTubeで調べてみる。
- ◎金属の輪がつながったり、人が入れ替わったりしたのがとても不思議だった。
- ◎60分があっという間だった。首が下がったとき、照明が真っ赤になって迫力があつた。
- ◎17歳からずっとやっていると聞いてすごいなと思った。

芸術との出会いがあり、それを子どもたちみんなと一緒に観て、「すごかったね。」などと感想を伝え合えること、これも学校ならではだと思えます。昨年に引き続き、今年も子どもたちの心にまた一つ、すてきな花を咲かせることができました。ご家庭では、観劇のことが話題になりましたでしょうか。

さて、本日25日(月)は、2学期最終日です。9月1日から本日までの78日間、子どもたちは学校生活を送ってきました。行事の多い2学期でしたが、各学年とも計画を立て、話し合いや練習を重ねて無事やり遂げてきました。終業式では「積み重ねの大切さ」を話し、積み重ねたことが「自信」になっていることを伝えました。次に子どもたちと会えるのは、1月9日(火)です。元気で、そして笑顔で会えることを楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様には、今学期もさまざまところで支えていただき、お力添えを頂戴しました。心より感謝申し上げます。今年も大変お世話になりました。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

◎◎校内書き初め展のお知らせ◎◎

2月15日(木)、16日(金)、17日(土)の3日間、校内書き初め展を行います。1・2年生は硬筆、3・4・5・6年生は毛筆を各教室前に展示します。保護者鑑賞日は、2月17日(土)の学校公開日です。鑑賞時間は、午前9時30分～11時30分となります。ご予約ください。